

『思いやりの心をもって、生き生きと活動する子』

↑ 社会性

主体性 ↑

目指す子ども像

ふかく考える子

一つ一つの学びが何につながるのかを意識する。
他者との対話を通して自分の考えをよりよく変容させる。

じっせんする子

学んだことを日常生活につなげる。
理解していること・できることを、どう使うか？考えて行動する。

しゃかいとつながる子

ルールやマナーを守り、社会に出るためのよりよい準備をする。
地域や自然など、どのように社会や世界と関わり、よりよい人生を送るか？考えて行動する。

ここちよいやかな子

多様な見方・考え方で、自分も人も大切にする。
広い視野と豊かな感性をもち、多様な他者と共に生きる。

確かな学力

豊かな心

健やかな体

- ◆情報活用能力を基にした生きる力の育成
- *情報活用の基本⇒「見る」「読む」「聞く」「書く」「話す」の徹底
- *情報活用力(収集・整理・選択・発信)の基礎基本の定着
- ◆一人一人の子どもの学力を最大限に伸ばす指導の充実
- ◆家庭学習の充実と自学自習の習慣化

教育情報化 (GIGA端末の活用)

授業を
変える

子どもを
変える

学校を
変える

- *社会とのつながりを実感できる授業への改善
- *基礎的・基本的な知識・技能の習得と活用
- *探究活動を通じた深い学びの実現
- *自ら学び、対話を重視した学習方法の確立
- *困りを抱える子どもへの支援の充実
- *読書活動の充実
- *教科担任(交換授業)制の積極的推進
- *地域力を活用した学習の推進

- ◆人権教育・道徳教育・生徒指導等、すべての教育活動を通して、多様性を理解する豊かな心を育む。
- *あいさつや場に応じた言葉遣いができる子の育成
- *互いに認め合い、高めあえる集団づくり
- ◆心と体の健康教育を通して、自ら考え進んで実践できる子を育む。
- *望ましい生活習慣の確立 + (新しい生活様式)

- *多様性を尊重する人権教育の充実
- *道徳教育・情報モラル指導の充実
- *生き方探究(キャリア)教育の充実
- *確かな児童理解と生徒指導の充実
- *保健教育の充実
- *安全教育・防災教育の充実
- *環境教育の充実
- *自然体験・社会体験活動の充実
- *児童会活動、たてわり活動の充実
- *薬物に関する指導の充実
- *食に関する指導の充実

- 言語活動の充実と主体的・対話的で深い学びの実現
- 規律ある生活習慣・ルールを守る態度の育成

< 4つの行動目標と1つの約束 >

- ① 授業 ② あいさつ ③ そうじ ④ ともだち[JAST]
- ◎「自分がされていやなことは人にしない」
+ α 「人は喜ばせてなんぼです！」

< 伸ばしたい3つの力 >

- 夢や目標をもつ力
- 自分も人も大切にする力
- 自分の考えや情報をよりよく活用する力

「**なりたい自分をめざし成長する**」

社会に開かれた学校づくり
学校運営協議会を核とした地域との協働